



令和5年度（2023年度）

宇城市不知火美術館年報

沿革	3
施設概要	4

I 事業報告

(1) 企画展	8
① おかえりなさい、シスコさん – 100年前の松橋を旅する	
② トイパラダイス：トイザウルスのすむ楽園	
③ 不知火美術館コレクション展 イメージをうつし+とる	
(2) その他の展覧会	17
① 美術館講座受講生 アート展	
② マナブ間部記念 宇城市児童生徒絵画作品展	
(3) 貸館事業	19
(4) 教育普及事業	21
① 美術館講座	
② とびだすプロジェクト	

II 資料

(1) 令和5年度（2023年度）年間スケジュール	25
(2) 統計資料	26

沿革

【平成5年度（1993年度）】

北河原温建築都市研究所＋伊藤建築事務所に基本設計を依頼
不知火町に河野浅八の旧生家から発見されたオリジナルプリントとネガフィルムが多数寄贈される

【平成10年度（1998年度）】

2月 不知火文化プラザ工事着工

【平成11年度（1999年度）】

4月 不知火文化プラザ竣工
7月 不知火文化プラザ落成式
「第一回マナブ間部賞」授賞式
夏休みにマナブ間部賞受賞の
児童（小6）3名を引率しブラジルへ
不知火文化プラザ開館
美術館名称は不知火町立美術館
■開館記念展前期（7/19～8/22）
■開館記念展後期（8/24～9/25）

【平成12年度（2000年度）】

11月 マナブ間部賞受賞者
（ブラジル、イタリア、ケニア、
アメリカ）33名来館

【平成16年度（2004年度）】

旧宇土郡三角町、不知火町、下益城郡松橋町、小川町、豊野町の5町の合併により宇城市不知火美術館に名称変更

【平成20年度（2008年度）】

■宇城市不知火美術館開館10周年記念
坂本寧展（5/8～6/15）
TKUドキュメンタリードラマ放映
「夢の足跡・画家マナブ間部～ブラジルと
日本に架けた虹」
1月 ブラジル移民100周年記念
マナブ間部賞公募展
（1/7～2/1）
※応募総数172点
「マナブ間部記念 児童生徒絵画作品展」
始まる

【平成21年度（2009年度）】

■開館10周年記念 吉家研二日本画展
（9/29～11/1）

【平成23年度（2011年度）】

■生誕100年 坂本善三展～どこまでも深く
どこまでも広く～
（9/21～10/30）

【平成21年度（2009年度）】

■開館10周年記念 吉家研二日本画展
（9/29～11/1）

【平成23年度（2011年度）】

■生誕100年 坂本善三展～どこまでも深く
どこまでも広く～
（9/21～10/30）

【平成25年度（2013年度）】

■生誕100年塔本シスコ展
（9/25～11/4）

【平成28年度（2016年度）】

4/14, 4/16の熊本地震により美術館
が被災したため長期休館となる
※河野浅八写真展は急遽開催中止

【平成29年度（2017年度）】

6月 美術館復旧工事終了
■宇城市不知火美術館再開記念展
（7/20～8/20）

【平成30年度（2018年度）】

■ブラジル移民110年マナブ間部展 大地に
夢を描いて
■Exile Dream of Hope 国吉康雄と野田英夫
（1/5～2/3）

【令和元年度（2019年度）】

■開館20周年記念 動物画家 藪内正幸絵
本原画展（7/17～8/25）

【令和3年度（2021年度）】

改修工事により長期休館
館運営に当る指定管理者に「カルチュア・
コンビニエンス・クラブ株式会社」を指定
8月 不知火美術館・図書館改修工事着工
3月 不知火美術館・図書館改修工事竣工

【令和4年度（2022年度）】

4月 不知火美術館・図書館リニューアル
オープン
■リニューアルオープン記念展
「KOSUGE1-16 《未完星 [mikən-sei] 》」
（4/3～6/4）

【令和5年度（2023年度）】

■おかえりなさい、シスコさん—100年前
の松橋を旅する
（4/15～6/15）

施設概要

施設名称	宇城市不知火美術館
所在地	熊本県宇城市不知火町高良2352
構造	鉄骨造
竣工年	1999年
設計	北川原温＋伊藤建築事務所
施工	西松建設九州支店
電話	0964-32-6222
FAX	0964-32-6213
開館時間	午前9時から午後6時まで ※土曜日のみ午後9時まで開館
休館日	年中無休 ※展示室は展示入替日およびメンテナンス日に閉室
運営	指定管理者： カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

▼面積

敷地面積	11,575.01 m ²
延床面積	1,793.18 m ²
美術館面積	860.8 m ²
展示室	225.9 m ²
アトリエ（大）	25.11 m ²
アトリエ（小）	15.5 m ²
ミュージアムショップ	18.7 m ²

不知火美術館・図書館について

コンセプト『誰もが創造性を育み 発揮する美術館・図書館』

不知火美術館・図書館は、美術館と図書館が同じ建物に隣接して同居する、宇城市の総合的な文化施設です。

美術館は、宇城市ゆかりの世界的に著名な芸術家たちのコレクションを特徴としています。この風土が揺籃し、世界に羽ばたいた芸術家たちの業績を未来へ引き継いでいくことと同時に、変化に富む現代に生きる私たちの生活と地続きにある多様なアートや表現に触れる機会も作り、対話の生まれる場を生み出していきます。図書館は、知の拠点として文化の継承を行うとともに、知識の根を深めていく創造の拠点を作っていきます。市民が、美術館と図書館を行き来しながら、美術館でアートを通して見つけた未知の世界への扉を、図書館の資料を通してさらに開き、新しい地図を得ていく、そんな場になっていくことを願っています。



外観



ブック&カフェエリア



美術館展示室入口



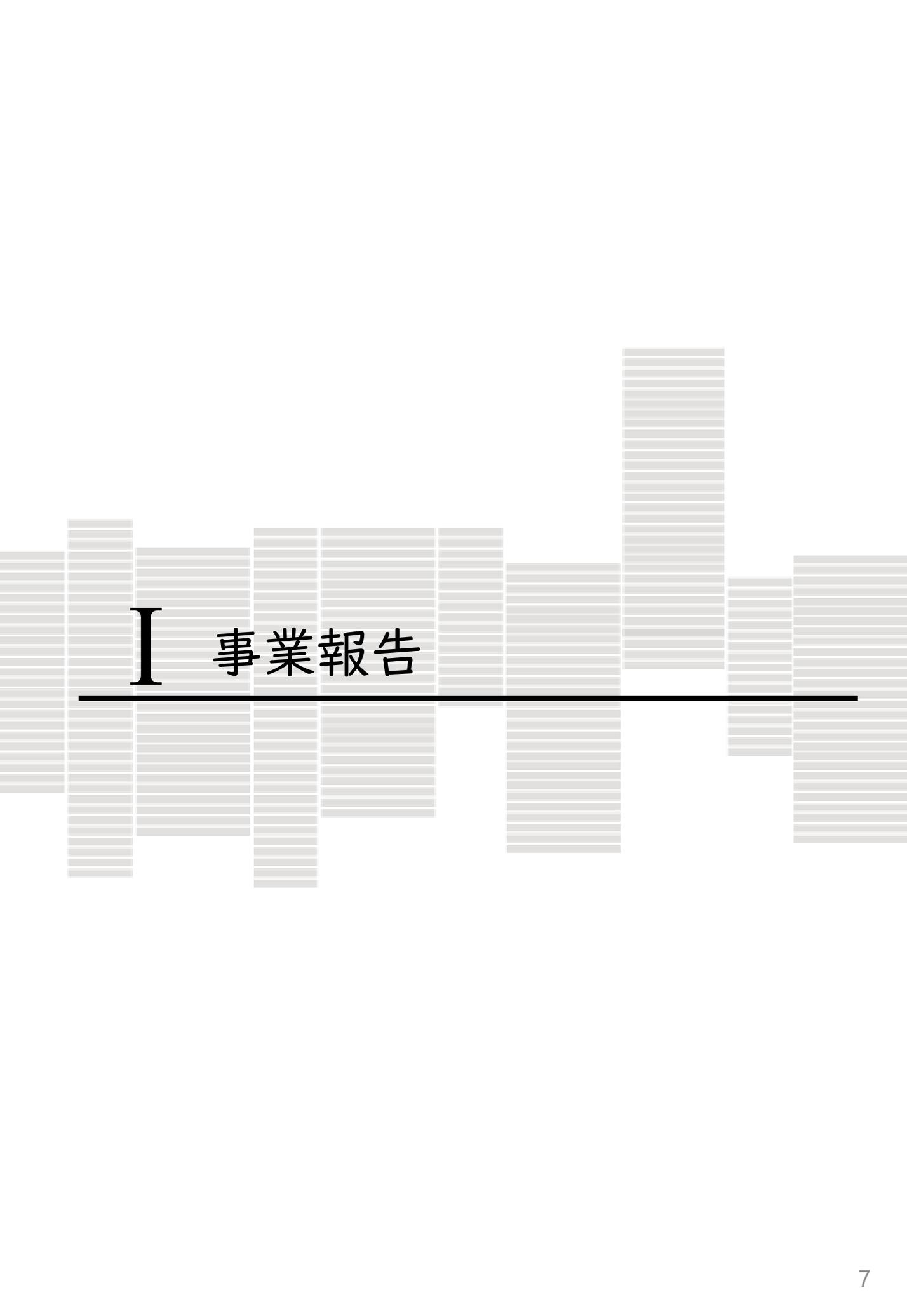
ミュージアムショップ



アトリエ (大)



アトリエ (小)



I 事業報告

(1) 企画展

① おかえりなさい、シスコさん — 100年前の松橋を旅する

開催概要

会期	2023年4月15日（土）～6月15日（木）
会場	宇城市不知火美術館 展示室
開催日数	62日
観覧料	一般300円、高大生200円、中学生以下無料
入場者数	3,940名
主催	宇城市不知火美術館 (宇城市教育委員会、カルチャー・コンビニエンス・クラブ株式会社)
協力	福迫弥麻、PLAY FARM
後援	熊本県文化協会、熊本日日新聞社、KKT熊本県民テレビ、 TKUテレビ熊本、RKK熊本放送、KAB熊本朝日放送
アーティスト	塔本シスコ
ゲスト アーティスト	ワークショップ・作品展示：荒井良二（絵本作家）、 野村誠（作曲家）、itiiti（プロダクトデザイナー）

開催内容

熊本県下益城郡豊川村（現・宇城市松橋町）で育った画家の塔本シスコの作品を展示した。とびだすプロジェクト/シスコラボでは、ゲストアーティストである絵本作家の荒井良二、作曲家の野村誠、プロダクトデザイナーのitiitiと、宇城市内の小学校や保育園、福祉施設において、絵の鑑賞と展示室を彩る作品の制作を行った。

塔本シスコの作品「フレ川綱引き」から発想した「綱引きまつり」では、宇城市民による伝統芸能やダンス・吹奏楽・音楽の演奏や綱引き大会、荒井良二・野村誠によるライブペインティングを実施した。

関連事業

イベント名	日時	参加者数	内容
シスコラボ！スタジオみんなて展覧会をつくろう	4月5日（水） ～4月9日（日）	253名	野村誠、itiitiによる春の企画展を彩るプロダクトづくりのワークショップを開催。
オープニングトークシスコさんってどんな人？	4月15日（土）	32名	オープニングトークイベントを開催。トークゲストは福迫弥麻（塔本シスコの孫）と坂本頭子（熊本市現代美術館学芸員）。
綱引きまつり	5月4日（木）	438名	塔本シスコの作品「フレ川綱引き」から発想した宇城市民と作る新しいお祭りを開催。荒井良二と野村誠のライブパフォーマンスも実施。

① おかえりなさい、シスコさん — 100年前の松橋を旅する

展示風景

撮影：美術館職員



とびだすプロジェクト作品を展示



シスコラポで制作した作品を展示



ライブペインティング作品を展示



① おかえりなさい、シスコさん — 100年前の松橋を旅する

イベント風景

撮影：美術館職員



5月4日「綱引きまつり」

② トイパラダイス：トイザウルスのすむ楽園

開催概要

会期	2023年7月15日（土）～9月10日（日）
会場	宇城市不知火美術館 展示室
開催日数	58日
観覧料	一般300円、高大生200円、中学生以下無料
入場者数	11,811名
主催	宇城市不知火美術館 （宇城市教育委員会、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社）
協力	MORI YU GALLERY
後援	熊本県文化協会、熊本日日新聞社、KKT熊本県民テレビ、 TKUテレビ熊本、RKK熊本放送、KAB熊本朝日放送
アーティスト	藤浩志（美術家）

開催内容

美術家の藤浩志が考案したおもちゃの物々交換システム「かえっこ」によって集まったプラスチックのおもちゃで制作された恐竜のオブジェ「トイザウルス」や平面作品を展示した。また展示以外にも、エリア内に気に入った玩具があれば、自分が描いた絵と交換することができる体験コーナーを設置し、集まった絵は展示室やアトリエ（小）に展示した。

会期中には、藤によるアーティストトークのほか、おもちゃの物々交換を行うかえっこバザール、かえっこバザール内でワークショップや運営に関わる方向けのワークショップを開催した。また、作品展示の一部を学生や地域の方々と協力して作り上げた。

関連事業

イベント名	日時	参加者数	内容
海の日！アーティストトーク	7月17日（月）	15名	藤浩志が作品について、これまでの活動について語るアーティストトークを開催。
かえっこバザールをつくるワークショップ	8月11日（金）	11名	かえっこバザール内でワークショップや運営に関わる方向けのワークショップを開催。かえっこバザールで行うワークショップなどを各自で考案し実施。
山の日！かえっこバザール	8月11日（金）	128名	藤浩志考案のおもちゃの物々交換を行うかえっこバザールを開催。イベント後半に「オークション」を開催し、自宅から持参したおもちゃのうち価値が高いと判断されたおもちゃを子どもたちがオークション形式で競り落とした。

② トイパラダイス：トイザウルスのすむ樂園

展示風景

撮影：山本勇夢、美術館職員



② トイパラダイス：トイザウルスのすむ楽園

イベント風景・関連事業

撮影：美術館職員



7月17日「海の日！アーティストトーク」



9月3日に入館者数1万人を達成した



8月11日「かえっこパズル」

③ 不知火美術館コレクション展 イメージをうつし+とる

開催概要

会期	2023年12月16日（土）～2024年1月27日（土）
会場	宇城市不知火美術館 展示室
開催日数	43日
観覧料	一般300円、高大生200円、中学生以下無料
入場者数	844名（内チケット販売人数：538名）
主催	宇城市不知火美術館 （宇城市教育委員会、カルチャア・コンビニエンス・クラブ株式会社）
アーティスト	野田哲也、河野浅八
ゲスト アーティスト	ワークショップ・作品展示：武内明子（画家）、 HUNKA（創作ユニット）、前田由佳理（版画家） 作品展示：大畑晶子（クリエイター） ワークショップ：山本勇夢（写真家）

開催内容

不知火美術館の収蔵作品の中でも版画と写真に焦点を当て、野田哲也と河野浅八のイメージーションあふれる作品を展示した。紙に印刷され複製可能で、遠く離れた人々にも同じイメージを共有することができる共通の機能・役割を担っているという視点から、芸術表現として確立していった版画と写真の表現の多様さを紹介した。

版画と写真という身近な技法から生まれるあらたなアートの可能性をゲストアーティストとともに地域の人々がワークショップを通して発見していくことを目指した。とびだすプロジェクトで制作した作品と、地域の人々から集めた写真をアーティストの手によってフォトコラージュに仕上げた作品も展示した。

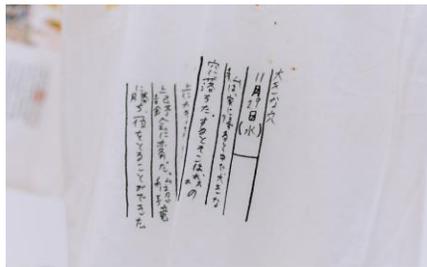
関連事業

イベント名	日時	参加者数	内容
あなたの写真がコラージュに？ デジタル写真大募集	10月30日（月） ～11月5日（日）	—	河野浅八に関連した創作イベントとして、「スマホに眠っているあなたのベストショット」をテーマに写真を一般から公募し、クリエイターの大畑晶子がフォトコラージュを制作。 作品展示：大畑晶子『TRIP〈浅八のまなざしを連れて〉』2023年
たのしく写真を撮ってみよう	1月14日（土）	10名	河野浅八に関連した鑑賞・創作イベントとして、写真家の山本勇夢による初心者向けの写真ワークショップを開催。
シルクスクリーンで図書館バッグを作ろう	1月20日（土）	15名	野田哲也に関連した創作イベントとして、創作ユニットHUNKAを講師とし、シルクスクリーンを使ってオリジナルの図書館バッグを作るワークショップを開催。

③ 不知火美術館コレクション展 イメージをうつし+とる

展示風景

撮影：山本勇夢



とびだすプロジェクト作品を展示



大畑晶子『TRIP〈浅ハのまなざしを連れて〉』2023年

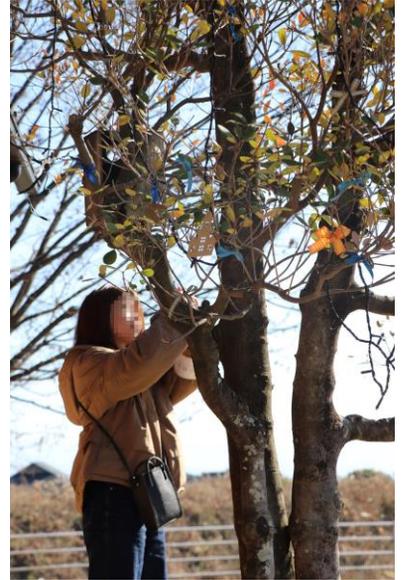


展示キャプションに子ども達の感想を散りばめ、様々な考え方に触れる機会を作った

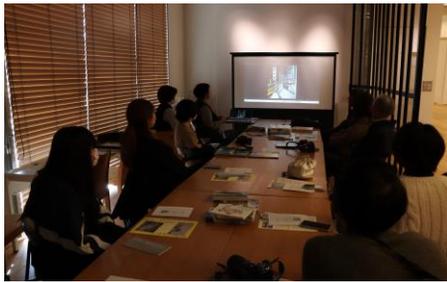
③ 不知火美術館コレクション展 イメージをうつし+とる

イベント風景

撮影：美術館職員



1月14日「たのしく写真を撮ってみよう」



1月20日「シルクスクリーンで図書館バックを作ろう」

(2) その他の展覧会

① 不知火美術館講座 アート展

開催概要

会期	2024年3月26日（火）～3月31日（日）
会場	宇城市不知火美術館 展示室
開催日数	6日
観覧料	無料
入場者数	503名
主催	宇城市不知火美術館 (宇城市教育委員会、カルチャ・コンビニエンス・クラブ株式会社)
アーティスト	美術館講座 受講生

開催内容

不知火美術館で開催している美術館講座の受講生による作品展を開催した。

開講されている5講座（日本画、洋画、水墨画、俳画、絵手紙）それぞれの作品を展示した。

展覧会風景



②マナブ間部記念 宇城市児童・生徒絵画作品展

開催概要

会期	2024年1月31日（水）～2月12日（月）
会場	宇城市不知火美術館 展示室
開催日数	13日
観覧料	無料
入場者数	1,750名
主催	宇城市不知火美術館 （宇城市教育委員会、カルチャ・コンビニエンス・クラブ株式会社）
アーティスト	宇城市立小中学校在校の小中学生
審査員	岩崎千夏（熊本市現代美術館副館長） 上原史寛（デザイナー）

開催内容

美術館主催で毎年開催する宇城市出身の画家・マナブ間部の画業を顕彰した市内の小中学生の絵画作品展を開催した。

1,930点の応募作品から選ばれた382点の入選作品を展示した。会期中に入賞者の表彰式を開催した後、審査員による「わいわい講評ツアー」を実施した。

展覧会風景



応募作品の審査



各学校から集まった力作が展示



2月3日表彰式



2月3日「わいわい講評ツアー」

(3) 貸館事業

貸館スケジュールと実績

会期	展覧会名	入場者数	内容
6月20日(火) ～6月25日(日)	ジョン・ニランド2023展示会 「Bestemming Onbekend」	1,160名	オランダ人アーティスト、ジョン・ニランド氏による展示。
6月27日(火) ～7月2日(日)	岩野白峰喜寿展と第7回白峰会書作展	511名	岩野白峰氏の喜寿を記念した白峰会員による書の展示。
7月4日(火) ～7月9日(日)	第21回宇城市特別支援学校三校合同作品展	745名	宇城市内の特別支援学校三校の子どもたちの展示。
9月14日(木) ～9月30日(土)	「これまで→これから」～宇城～ 菊池恵楓園絵画クラブ金陽会作品展	1,032名	国立療養所菊池恵楓園絵画クラブ金陽会によるハンセン病問題に対する理解を深めるための展示。
10月3日(火) ～10月9日(月)	令和5年 宇城市民文化祭「書道と写真」展	551名	宇城市文化協会会員の写真団体と書道団体の展示。
10月11日(水) ～10月15日(日)	アートクラブM作品展part5	671名	森祐美子氏が講師を勤める絵画教室の展示。
10月17日(火) ～10月22日(日)	松田富美子パッチワーク・キルト教室展	584名	松田富美子氏が講師を務めるパッチワーク・キルトの展示。
10月24日(火) ～10月29日(日)	令和5年 宇城市民文化祭「絵画」展	483名	宇城市文化協会会員の油絵・水彩・日本画の展示。
10月31日(火) ～11月5日(日)	令和5年 宇城市民文化祭「作品」展	585名	宇城市文化協会会員の押し花・絵手紙・パッチワーク・押し絵などの展示。
11月7日(火) ～11月12日(日)	西山貴倫・アイラブ児童・幼児ART教室展	317名	西山貴倫氏が10年描きためた作品と児童の作品を展示。
11月14日(火) ～11月19日(日)	第19回UKI美展	873名	宇城美術協会の会員による洋画、日本画、水彩画などの展示。
11月21日(火) ～11月26日(日)	令和5年度 宇城小中学校絵画展	3,292名	宇城地区の小中学校の児童・生徒が描いた作品の中から、審査会で金賞に選ばれた作品を展示。
11月21日(火) ～11月26日(日)	令和5年度 宇城地区科学研究物展示会		宇城地区科学研究物展において県特選、特選、アイデア賞に選出された作品を展示。
11月28日(火) ～12月3日(日)	感謝の気持ちを込めて2023展 —田代貴子・中村妃菜—	811名	感謝の気持ちを込めて、これまでに制作した作品を展示。
12月5日(火) ～12月10日(日)	第16回読書感想画コンクール作品展	538名	宇城市内の小学生が、童話や物語を読んで感じたことを描く読書感想画コンクールの応募作品を展示。
2月14日(水) ～2月18日(日)	東光会会員10人展	536名	日展系の洋画団体である東光会の会員による展示。
2月20日(火) ～2月25日(日)	宇城中学校工作展	876名	宇城地区の中学校生徒が制作した立体作品の展示。
2月20日(火) ～2月25日(日)	親子展		駒田幸之介氏の絵と、その母駒田利子氏の写真を展示。

貸館スケジュールと実績

会期	展覧会名	入場者数	内容
2月27日(火) ～3月3日(日)	熊本県立第一高等学校創立120周年記念第3回しらうめ芸術祭 松橋・不知火地区作品展	787名	熊本県立第一高等学校卒業生の松橋・不知火支部会員による展示。
2月27日(火) ～3月3日(日)	わたしたちの作品展～昔を思い出しながら～		介護老人保健施設松幸の入所者と職員の絵画展。
3月6日(水) ～3月17日(日)	第31回手でみる造型展	1,007名	造型作品を視覚に障がいがある方々にも手に触れて鑑賞していただくことが目的の展示。
3月19日(火) ～3月24日(日)	第12回宇城地区合同日本習字作品展	827名	宇城地区及び近隣地区の日本習字会員による展示。
合計		16,177名	

(4) 教育普及事業

① 美術館講座

開催実績

講座名	開催期間	開催回数	参加者数
日本画講座	5月17日(水) ～9月20日(水)	全8回	76名
洋画講座	5月23日(火) ～9月12日(火)	全8回	79名
絵手紙講座	5月25日(木) ～10月12日(木)	全8回	88名
俳画講座	5月27日(土) ～9月23日(土)	全8回	41名
水墨画講座	5月16日(火) ～10月3日(火)	全8回	43名

開催内容

講座名	講座内容
日本画講座	伝統的な日本画の描き方を筆の使い方から学び、作品制作を行った。 講師：増田照夫先生
洋画講座	絵の基礎になるデッサンを学び、水彩や油絵なども講座の中で制作した。 講師：福田次子先生
絵手紙講座	季節の絵に言葉を添えて思いを綴る絵手紙を学ぶ。初めて絵を始めたい方も気軽に参加できる講座。 講師：小崎洋子先生
俳画講座	俳味のある酒脱な墨絵を描く講座。初心者向けにお手本をもとに制作を進めた。 講師：戸田東蔭先生
水墨画講座	墨の濃淡やにじみ、かすれ等で表現する水墨画。初心者向けにお手本をもとに制作を進めた。 講師：戸田東蔭先生

② とびだすプロジェクト/シスコラボ

開催概要

期 間	2023年3月6日（月）～4月6日（木）
主 催	宇城市不知火美術館 (宇城市教育委員会、カルチャア・コンビニエンス・クラブ株式会社)
ゲスト アーティスト	荒井良二（絵本作家）、野村誠（作曲家）、itiiti（プロダクト デザイナー）
参加者数	336名

開催内容

美術館や収蔵作品と、市民との新しい関わりを作り出す試みとして、美術館の外へアーティストととびだし、収蔵作品を自由に鑑賞し創作につなげるワークショップを開催した。野村誠とのワークショップでは、塔本シスコの作品鑑賞から着想を得て音楽を作り上げたほか、荒井良二とは作品制作のワークショップを

行い、創造性を刺激する時間となった。また、itiitiは福祉施設にて作品制作のワークショップを行った。収蔵作品やアーティストとの触れ合いを通して生み出された各ワークショップの成果は、『おかえりなさい、シスコさん — 100年前の松橋を旅する』にて展示し、広く周知した。

訪問先

地域	訪問先	参加者数
三角町	三角小学校1年生・2年生	50名
小川町	小野部田小学校6年生	13名
松橋町	豊川小学校5年生	64名
三角町	戸馳保育園	16名
小川町	河江小学校2年生	66名
小川町	海東小学校1年生・2年生	20名
不知火町	不知火小学校4年生	62名
三角町	青海小学校5年生	6名
不知火町	養護老人ホーム松寿園	22名
松橋町	障がい者支援施設 清香園	17名

ワークショップ風景



三角小学校の様子



小野部田小学校の様子

② とびだすプロジェクト

開催概要

期 間	2023年11月7日（火）～11月17日（金）
主 催	宇城市不知火美術館 (宇城市教育委員会、カルチャア・コンビニエンス・クラブ株式会社)
ゲスト アーティスト	武内明子（ステンシル）、HUNKA（シルクスクリーン）、前田由佳理（紙版画）
参加者数	67名

開催内容

美術館や収蔵作品と、市民との新しい関わりを作り出す試みとして、美術館の外へアーティストととびだし、収蔵作品を自由に鑑賞し創作につなげるワークショップを開催した。ステンシル、シルクスクリーン、紙版画とさまざまな

「写しとる」技法についてゲストアーティストを講師に地域の人々が多様な版画表現を体験した。ワークショップの成果は、『不知火美術館コレクション展 イメージをうつし+とる』にて展示し、広く周知した。

訪問先

地域	訪問先	内容	参加者数
小川町	小野部田小学校4年生	ステンシル	12名
小川町	小野部田小学校2年生	シルクスクリーン	22名
三角町	青海小学校5年生		13名
松橋町	宇城市適応指導教室 宇城っ子ネット	紙版画	9名
松橋町	多機能型就労支援施設 明日香		11名

ワークショップ風景



小野部田小学校の様子



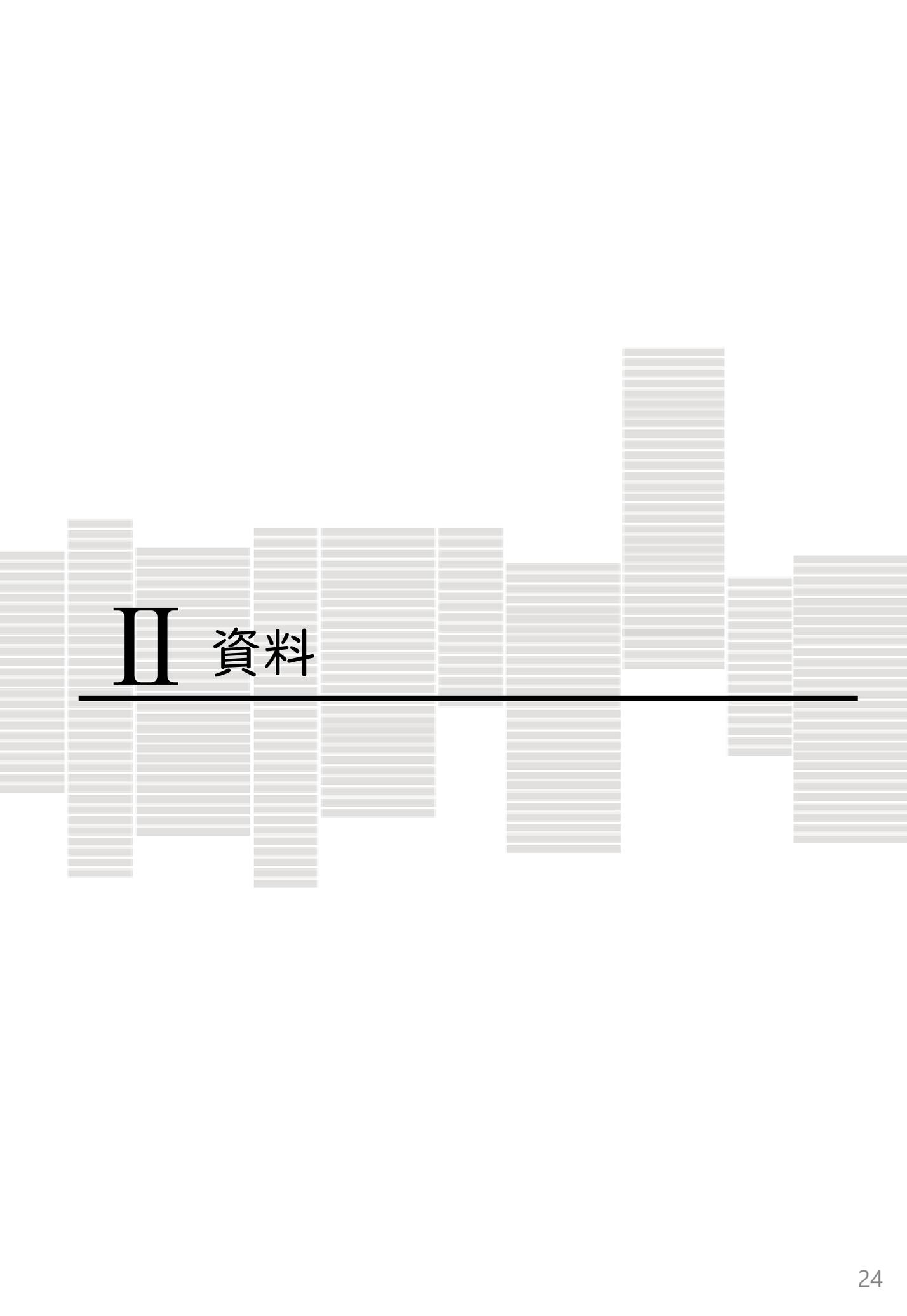
青海小学校の様子



宇城市適応指導教室
宇城っ子ネットの様子



多機能型就労施設 明日香の様子



II 資料

(1) 令和5年度(2023年度)年間スケジュール

会期	展覧会名
3月28日(火)～4月2日(日)	美術館講座受講生 アート展
4月15日(土)～6月15日(木)	■おかえりなさい、シスコさん —100年前の松橋を旅する
6月20日(火)～6月25日(日)	ジョン・ニランド2023展示会「Bestemming Onbekend」
6月27日(火)～7月2日(日)	岩野白峰喜寿展と第7回白峰会書作展
7月4日(火)～7月9日(日)	第21回宇城市特別支援学校三校合同作品展
7月15日(土)～9月10日(月)	■トイパラダイス：トイザウルスのすむ楽園
9月14日(木)～9月30日(土)	「これまで→これから」 ～宇城～菊池恵楓園絵画クラブ金陽会作品展
10月3日(火)～10月9日(月)	令和5年 宇城市民文化祭「書道と写真」展
10月11日(水)～10月15日(日)	アートクラブM作品展part5
10月17日(火)～10月22日(日)	松田富美子パッチワーク・キルト教室展
10月24日(火)～10月29日(日)	令和5年 宇城市民文化祭「絵画」展
10月31日(火)～11月5日(日)	令和5年 宇城市民文化祭「作品」展
11月7日(火)～11月12日(日)	西山貴倫・アイラブ児童・幼児ART教室展
11月14日(火)～11月19日(日)	第19回UKI美展
11月21日(火)～11月26日(日)	令和5年度 宇城小中学校絵画展
11月21日(火)～11月26日(日)	令和5年度 宇城地区科学研究所物展示会
11月28日(火)～12月3日(日)	感謝の気持ちを込めて2023展 —田代貴子・中村妃菜—
12月5日(火)～12月10日(日)	第16回読書感想画コンクール作品展
12月16日(土)～1月27日(土)	■不知火美術館コレクション展 イメージをうつし+とる
1月31日(水)～2月12日(月)	マナブ間部記念 宇城市児童・生徒絵画作品展
2月14日(水)～2月18日(日)	東光会会員10人展
2月20日(火)～2月25日(日)	宇城中学校工作展
2月20日(火)～2月25日(日)	親子展
2月27日(火)～3月3日(日)	熊本県立第一高等学校創立120周年記念 第3回しらうめ芸術祭 松橋・不知火地区作品展
2月27日(火)～3月3日(日)	わたしたちの作品展～昔を思い出しながら～
3月6日(水)～3月17日(日)	第31回手でみる造型展
3月19日(火)～3月24日(日)	第12回宇城地区合同日本習字作品展
3月26日(火)～3月31日(日)	不知火美術館講座第23回アート展

(2) 統計資料

月別利用状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開館日数	18日	31日	25日	25日	31日	27日	25日	26日	25日	28日	26日	27日	314日
(企画展)	16日	31日	15日	17日	31日	10日	0日	0日	16日	27日	0日	0日	163日
(貸館)	2日	0日	10日	8日	0日	17日	25日	26日	9日	1日	26日	27日	151日
入場者数	1,449名	1,565名	2,496名	6,326名	6,326名	3,518名	2,325名	5,172名	1,529名	600名	3,397名	2,803名	35,299名
企画展 計	1,175名	1,565名	1,170名	6,326名	6,326名	2,486名	0名	0名	330名	514名	0名	0名	16,595名
企画展 <一般>	982名	1,310名	928名	1,352名	2,990名	1,188名	0名	0名	235名	403名	0名	0名	9,388名
企画展 <高校生・大学生>	8名	17名	13名	24名	63名	36名	0名	0名	14名	16名	0名	0名	191名
企画展 <中学生以下>	185名	268名	229名	1,623名	3,273名	1,262名	0名	0名	81名	95名	0名	0名	7,016名
貸館	274名	0名	1,326名	1,090名	0名	1,032名	2,325名	5,172名	1,199名	86名	3,397名	2,803名	18,704名
アトリエ申込件数	5件	2件	2件	3件	3件	7件	2件	4件	6件	7件	7件	3件	51件
アトリエ利用件数	22件	19件	27件	12件	32件	31件	30件	28件	31件	37件	30件	31件	330件

※マナブ間部記念 宇城市児童・生徒絵画作品展および不知火美術館講座アート展の入場者数は貸館に含む